

社会人対象講座 キャリアアッププログラム

Basic subject Career Up Program

広島経済大学キャリアアップ・プログラム・メールマガジン 第159号(2016.03.03発行)

このメルマガは、どなたに転送いただいても構いません。

なお、本メールが不要な方は career-up@hue.ac.jp までご連絡ください。

【過去の CP 通信をご覧ください】: http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/cp_magazine.html

【お知らせ】

平成28年度(2016年)のキャリアアップ・プログラムとカルチャー講座ホームページを更新しました。

2016年度の受講生を募集しております。HPをご覧ください。

《受講生募集中 キャリアアップ・プログラム HP》 <http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/index.html>

《受講生募集中 カルチャー講座 HP》 <http://www.hue.ac.jp/lecture/culture/index.html>

【目次】

・巻頭言……広島経済大学 経済学部

経営学科 教授 糠谷 英輝

・平成28年度(2016年)キャリアアップ・プログラム1学期シラバス紹介

【水曜日】 確率・統計入門

【木曜日】 国際経済学入門

・キャリアアップ・プログラムの特徴とラインナップ

・Coffee break

・経大見聞録

・読者の皆様からのエッセーの投稿をお待ちしております

・キャリアアップ・プログラム(CP)/カルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせ

■巻頭言

広島経済大学 経済学部

経営学科 教授 糠谷 英輝

3学期 CP 講師『イスラム経済とイスラム金融』

どう理解したらいいの?「M氏」

ドイツ勤務を命じられた時(西ドイツの時代)、最初の半年間はドイツ語研修のために、現地のドイツ語学校に通わされ

た。能力別にクラス分けがされるが、クラスには世界各地から人が集まっており、小さな世界が形成されていた。そこでよく言われるような世界の情勢や各国の特徴などを直に感じる事となった。クラスには、サウジアラビア人とイスラエル人がおり、討論などの際、意見が対立する。その仲裁に入るのはスウェーデン人で、米国人は見守っているという感じだ。韓国人は、母国でデモ等が発生すると、自分も行かないとならないと、急いで帰国していく。当時、韓国は軍政下であった。中国人は、「時速 100 キロで走る車に乗ったことがないので、乗せてくれないか」と言ってくる。当時、国費でやってきた人たちなので、今はさぞ偉くなっているのだろう。米国人女性は冷たかったし、イタリア人女性にはパシリにされたこと、これは個人的な問題に過ぎないのだが。

そんな中で、特に親しみを持って、接してくるのは、中東や東欧の人たちだった。座席は自由なのだが、自分が座ると、隣に必ずイラン人がやってくる。そしてトルコ人などだ。中東やトルコは親日的だと言われるが、たまには別の国の人がいいと思っても、指定席のように必ずやってくるのだ。タイトルの M 氏はイラン人で、イラン革命で、ドイツに逃れてきたいわゆる知識層に属する。

話はそれるが、最近是对イラン経済制裁解除で、人口約 8,000 万人のイラン市場が開放される魅力は大きく、日米欧などの企業が競って、ビジネス展開を開始している。そうすると担当者は大変だろうなあと、M 氏のことをなつかしく思い出すのだ。どうしてか？

話は戻って、語学学校の期末試験。試験結果で、上位のクラスに行けるか否かが決まってくる。試験は一次が筆記で、二次が面接。その一次試験の際、いつもの教室で行われたのだが、例によって、隣席に座った M 氏が、答案を見せてくれと、つついてくる。試験なので、流石に見せるわけにはいかず、隠して見せなかった。すると試験終了後、M 氏は、「おまえは自分さえ良ければ、それでいいのか！そういう態度は神が許さない！」と烈火のごとく怒ってきた。「自分はイスラム教徒ではないので大丈夫でしょ」と言うわけにもいかず、しょうがないなあと思いながら流しておいた。二次試験も終わって、結果が廊下に貼り出され、それを見に行った時のこと。運悪くというか、そこでも M 氏と一緒にあった。結果は、自分はギリギリで合格、M 氏は不合格だった。これはまた何か言ってくるぞと身構えていたのだが、なんと M 氏は「おめでとう！よかった、よかった」と満面の笑みを浮かべて、祝福してくれたのだ。「神が許さない！」はどこへ行ったのか、それとも異教徒ゆえ、神がお許しになったのか。今もって、理解不能だが、少ないながらも、その後の中東体験を踏まえると、そんなものなのかもしれないと思えてくる。論理的には理解できないが、なんとなく分かってくるという世界だ。これは今でもおそらく変わらず、そういう人たちとビジネスをしていくのは大変だろうなあと思ってしまう。驚くことは確かだが、面白いと思えることも確かである。彼らとは、気長に、深く付き合っていくしか、取り込む方策はないように思える。同じ中東でもサウジアラビアなどは全く違うし、インドやパキスタンなんかも、かなり厄介な部類だろう。いろいろ経験というか、事件もあったが、その辺りはまたの機会に。

■平成 28 年度(2016 年)キャリアアップ・プログラムとカルチャー講座 1 学期の紹介

前回から引き続き、今回は 1 学期水曜日と木曜日のキャリアアップ・プログラムシラバスをご紹介します。

【水曜日 エントリー科目】 受講料 12,000 円

科目名	確率・統計入門
副題	確率・統計を初歩から学び、生活や仕事に役立てたいと思っているあなたのために
担当者	前川 功一（まえかわ こういち）
講義日	毎週水曜日 5/25、6/1、6/8、6/15、6/22、6/29・・・計 6 回

対象者	学校で習った確率・統計を忘れてしまった、またはまったく習わなかった、しかも中学校レベルの数学の予備知識しか持っていないという方が、確率・統計を初歩から勉強して生活や仕事に役立てたいと思っているようなケースを想定して講義を組み立てる予定です。	
到達目標	中学レベルの数学で確率・統計を分かりやすく説明し、最終的には受講者に皆さんが、簡単な中級レベルのデータ分析ができるようになっていただくことを目標にしています。	
概要	グラフ、表、実際の統計データを用いながら確率・統計の考え方を中学レベルの数学の範囲で直感的に分かるように説明します。	
授業内容	第1回 5/25	データの整理(度数分布表)と基本統計量(度数分布、平均、分散など)の計算と意味
	第2回 6/1	データのばらつきと集中度の尺度(標準偏差、ジニ係数)と標準化。偏差値の意味。
	第3回 6/8	確率に関する基本概念(事象と確率、確率変数、期待値、分散)
	第4回 6/15	確率分布(2項分布、ポアソン分布、正規分布など)とその応用
	第5回 6/22	相関分析、回帰分析
	第6回 6/29	確率・統計の様々な応用例
授業の形式	座学	
授業の進め方	簡単な数値例、現実のデータなどを使って実際に表やグラフを作って見せながら、またいろいろな基本統計量を計算して見せながら講義を進めます。	
教材費などの追加負担	教材費の負担はありません。 希望者には、参考図書「経済・経営系のためのよくわかる統計学」(朝倉書店)を定価の半額(1,200円)で頒布します。	
受講者へのメッセージ	数学の苦手な人にも理解してもらえるように講義するつもりです。この講義で使う数学を理解するためには、中学までの数学の知識があれば十分です。数式は外国語のようなものです。数式が出てきたら日本語に翻訳すればいいのです。この講義を通して、数式を日本語へ翻訳する方法を学んでください。	
講師紹介 (自己紹介)	前川 功一 (まえかわ こういち) 学長 経済学部 経済学科 教授 経済学博士 1943年生。1967年広島大学政経学部(当時)卒業、1969年一橋大学大学院修士課程修了。以後広島大学に勤務。経済学部長、教育担当、財務担当副学長などを歴任後、2007年同大学を定年退職。この間ロンドン大学、ウエスタンオンタリオ大学など海外の大学で研究。1997年 Econometric Theory Award 受賞。2007年広島経済大学に就任。2008年学長就任。元・日本金融・証券計量・工学学会会長。統計学、計量経済学、計量ファイナンスが専門。国内、国外の専門雑誌に多数の論文を執筆。専門的研究のほか統計学をやさしく解説することにも力を入れている。例えば教科書「経済・経営のためのよくわかる統計学」(朝倉書店)、一般向け解説記事「金融工学への誘い」(雑誌「広島人」)に連載。 ホームページ http://www.hue.ac.jp/prfssr/rcfe/index.html にも掲載)などがある。	

【木曜日 エントリー科目】 受講料 12,000円

科目名	国際経済学入門
-----	---------

副題	「国際経済学」の基礎を学んで、ライバルに差をつけたいあなたのために	
担当者	野北 晴子	
講義日	毎週木曜日 5/26、6/2、6/9、6/16、6/23、6/30…計 6 回	
対象者	「国際経済学」の基本理論を学びたい方、日本経済新聞の経済記事を読み解くために必要な知識を得たい方、国際金融関連のベーシック科目、ステップアップ科目に進みたい方	
到達目標	経済記事やテレビの経済ニュースを体系的に捉えることができる。複雑な国際経済の諸問題に対して、経済学的な視点を持つ。	
概要	グローバル経済といわれる今日、国内の様々な経済問題は相互に関係し、そして密接に世界経済とつながっています。今回の講義では、まず国内経済問題を考え、その背景にある国際経済の問題について、テーマ別に考えていきます。例えば、空洞化問題、異次元緩和、国債問題、為替介入と円高・円安、株価の変動、TPP 参加と規制緩和など、それら国内問題と深くかかわっている世界経済の状況とその影響の経路について考えます。(※下記の授業内容の順番とそのテーマは、経済状況と受講者の関心によって変わる可能性があります。)	
授業内容	第 1 回 5/26	日本経済の現状とアベノミクス
	第 2 回 6/2	貿易構造と世界の貿易システム・FTA の流れ
	第 3 回 6/9	円安・円高と為替介入
	第 4 回 6/16	欧米の金融危機と日本の役割
	第 5 回 6/23	ASEAN 経済共同体(AEC)と日本企業・政府の戦略
	第 6 回 6/30	グローバル経済における日本の地方経済
授業の形式	パワーポイントを使った座学中心ですが、受講者からの質問や議論による双方向授業を目指します。	
授業の進め方	毎回のテーマについて概略を説明したあと、受講者のみなさんの意見や質問を出していただきます。後半、問題提起を明確にし、それについて考えていきます。	
教材費などの追加負担	教材の負担はありません。配布資料を準備します。	
受講者へのメッセージ	ぜひ、皆様が現場で見たこと、経験したこと、そしてその中で疑問に思ったことなど、お聞かせください。	
講師紹介 (自己紹介)	野北 晴子 (のきた はるこ) 経済学部 経済学科 教授 経済学修士 佐賀県生まれ。1986 年佐賀大学経済学部卒業、89 年広島経済大学大学院経済学研究科博士課程前期課程修了、1993 年同大学院経済学研究科博士課程後期満期退学、90 年広島経済大学助手、94 年講師、01 年助教授を経て、07 年より現職。現在の研究テーマは、ASEAN 諸国における日本企業の動向と日本経済。	

現在、2016 年度キャリアアップ・プログラムとカルチャー講座の受講生を募集しています。ホームページをご覧ください。

《受講生募集中 キャリアアップ・プログラム HP》 <http://www.hue.ac.jp/lecture/careerup/index.html>

《受講生募集中 カルチャー講座 HP》 <http://www.hue.ac.jp/lecture/culture/index.html>



はじめてチャレンジする分野のイメージをつかむ
エントリー科目



ビジネスの基本を再確認し基本をしっかり学び直す
ベーシック科目



ワンランク上の自分になるためのひらめきをつかむ
ステップアップ科目

【キャリアアップ・プログラムの特徴】

- 自分の目標やレベルに合わせて、3つのレベル(エントリー、ベーシック、ステップアップ)があり、2016 年は年間 27 講義から選択できます。
- スキルアップでライバルに差をつけたい方を徹底サポートします。

【会場は広島市内中心部 立町キャンパス】

【受講料】年間受講科目が増えると割引有り



受講数	お支払い総額	1科目あたり
1科目	12,000円	12,000円
2科目	23,000円	11,500円
3科目	33,000円	11,000円
4科目	42,000円	10,500円
5科目	50,000円	10,000円
6科目	57,000円	9,500円
7科目	63,000円	9,000円
8科目	68,000円	8,500円
9科目	72,000円	8,000円

※9科目以上は1科目あたり8,000円
法人・団体でとりまとめてお申し込みも割引対象となります。

【キャリアアップ・プログラムとカルチャー講座の1学期のラインナップ】

1 学期	科目	タイトル	開講日
CP	月曜日	ベーシック	原価計算論の基礎 5/23, 5/30, 6/6, 6/13, 6/20, 6/27
	火曜日	エントリー	コーポレートファイナンス入門 5/24, 5/31, 6/7, 6/14, 6/21, 6/28
		ベーシック	ビジネス文章表現
CS	水曜日	エントリー	確率・統計入門 5/25, 6/1, 6/8, 6/15, 6/22, 6/29
	カルチャー	大阪の陣、真田幸村と敗者たちの物語	
CP	木曜日	エントリー	国際経済学入門 5/26, 6/2, 6/9, 6/16, 6/23, 6/30
		エントリー	まるごとわかる！法人税
	金曜日	ベーシック	国際金融の基礎 5/20, 5/27, 6/3, 6/10, 6/17, 6/24

※カルチャー講座 (CS) は受講料 5,000 円です。

■ Coffee break

CP/CS 受講者アンケートをまとめて

2015 年度 3 学期も無事…と言ってもキャッシュフローマネジメントの基礎講座の小谷 幸生先生が、インフルエンザを発病されて最終回の講義が1週間ずれたということがありましたが、何とか皆様方の協力ももちまして終了いたしました。



CP/CS の今後更なる改善を目指し講座終了後、受講者の皆さまにはアンケートにご協力いただいております。この場をお借りしまして、何かご質問、ご要望に対しお答えしたいと思います。

- 年間を通した講義があっても良いのでは

社会人の方にとって、仕事への負担が出来るだけかからないように、全6回を約1カ月半で完了する方式としています。このため毎回の授業の密度はかなり高く、講師の先生方も万全の準備をして講義に臨んでいます。また科目によっては、入門、基礎、応用、とレベル分けして開講されていますので、順を追って受講いただければ、連続してより深い内容まで学べるかと思えます。

- 講義時間を早めてほしい

お仕事を持たれた方のスキルアップのための講座です。現在でも開始時間ギリギリに到着される方がおいでになります。現在の時間帯が一番通学しやすいのではないのでしょうか。

- ディスカッションがしたかった

エントリー(入門)科目、ベーシック(基礎)科目は、基本的な考え方や技法を学ぶことを目指しているのです、座学中心となります。もちろん講師の先生によってはディスカッション形式をとることもありますが、その場合にはシラバスに明記されています。

※その他、何かご質問がありましたら何なりとお問い合わせください。

■経大見聞録

本学のHPに掲載してある記事をご紹介します。生き活きた明るい学生の表情がうかがえます。URLをクリックして、本学の学生たちの様子をご覧くださいと思います。

お仕事等の気分転換、コーヒブレイクにご覧いただけましたら幸甚です。

【2/18】東北支援プロジェクトが千田小学校で出前授業を行いました

<http://www.hue.ac.jp/tagblocks/news/news/topics/0000009606.html>

【キャンパスライフ】

<http://www.hue.ac.jp/life/index.html>

【クラブサークル活動】

<http://www.hue.ac.jp/life/circle/index.html>

■読者の皆様からのエッセーの投稿をお待ちしております

皆様からのエッセーを募集しています。日常の出来事、つぶやき何でも構いません。また匿名やペンネームで結構です。ご投稿をお願いいたします。(個人情報の取り扱いは十分配慮いたします)

【エッセーご寄稿頂ける方は】

どなたでも結構です。ご寄稿頂ける方は career-up@hue.ac.jp または 082-871-9345 までご連絡ください。掲載の日程をご連絡いたします。

■キャリアアップ・プログラム(CP)やカルチャー講座(CS)または本学に関する、ご質問やお問い合わせは下記の連絡先へご連絡ください。

〒731-0192

広島市安佐南区祇園五丁目 37-1

広島経済大学 教育・学習支援センター

お問い合わせは電話番号(082)871-9345 または E-mail career-up@hue.ac.jp までどうぞ。

HUE 広島経済大学
CAREER UP PROGRAM